

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 島根県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
吉賀町	よしか病院	12
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	14
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	15

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,661 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	522	81.9	80.2	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	46.0	50.3	47.6
感染症	6	-	-	-
計	568	78.5	77.2	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	11.8	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	671,126	
決算規模(千円)	509,639,149	
標準財政規模(千円)	279,820,319	
財政力指数	0.27455	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	157.9

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	20,819,627				
1 経常収益	20,747,320				
(1) 医業収益	18,252,203				
(うち修正医業収益)	17,505,884				
入院収益	12,620,245				
外来収益	4,572,210				
診療収入計	17,192,455				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,059,748				
(うち他会計負担金)	746,319				
(2) 医業外収益	2,495,117				
(うち国・都道府県補助金)	71,029				
(うち他会計補助・負担金)	1,231,535				
(うち長期前受金戻入)	886,870				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	72,307				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	22,452,123				
2 経常費用	22,444,072				
(1) 医業費用	21,072,330				
職員給与費	11,118,814	60.9	60.8	53.3	
材料費	4,818,807	26.4	27.1	33.0	
(うち薬品費)	2,505,575	13.7	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,189,509	12.0	11.8	14.1	
減価償却費	1,263,614	6.9	8.6	7.4	
経費	3,766,116	20.6	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,337,571	12.8	11.8	10.2	
研究研修費	87,442				
資産減耗費	17,537				
(2) 医業外費用	1,371,742				
(うち支払利息)	126,037	0.7	0.9	0.7	
(3) 特別損失	8,051				
経常損益	-1,696,752				
純損益	-1,632,496				
累積欠損金	1,475,788				
経常収支比率	92.4		93.0	94.3	
医業収支比率	86.6		83.9	89.6	
修正医業収支比率	83.1		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	83.6		81.6	87.1	

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	28,874,472
1 固定資産	24,362,724
(1) 有形固定資産	23,840,242
(2) 無形固定資産	3,893
(3) 投資その他の資産	518,589
2 流動資産	4,511,748
(1) 現金及び預金	1,254,559
(2) 未収金及び未収収益	3,186,320
(3) 貸倒引当金()	96,853
(4) 貯蔵品	166,539
3 繰延資産	-
負債合計	28,168,894
1 固定負債	14,776,919
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,549,657
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,227,262
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,859,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,338,459
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	859,130
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,576,837
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,532,064
(1) 長期前受金	21,552,029
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,019,965
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	705,578
1 資本金	1,844,922
2 剰余金	-1,139,344
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-2,011,525
負債・資本合計	28,874,472
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,977,054	1,977,854
資本勘定繰入	1,486,268	1,486,268
計	3,463,322	3,464,122

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	224	66.1	67.3	70.5
感染症	-	-	-	-
計	224	66.1	67.3	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	671,126	
決算規模(千円)	509,639,149	
標準財政規模(千円)	279,820,319	
財政力指数	0.27455	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	157.9

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,664,987				
1 経常収益	2,556,658				
(1) 医業収益	1,506,976				
(うち修正医業収益)	1,478,998				
入院収益	1,276,624				
外来収益	189,843				
診療収入計	1,466,467				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	40,509				
(うち他会計負担金)	27,978				
(2) 医業外収益	1,049,682				
(うち国・都道府県補助金)	6,878				
(うち他会計補助・負担金)	797,395				
(うち長期前受金戻入)	135,656				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	108,329				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,897,722				
2 経常費用	2,897,722				
(1) 医業費用	2,694,210				
職員給与費	1,821,418	120.9	60.8	108.5	
材料費	106,624	7.1	27.1	9.4	
(うち薬品費)	75,864	5.0	14.8	6.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,083	1.7	11.8	1.4	
減価償却費	164,816	10.9	8.6	12.6	
経費	585,797	38.9	22.0	34.8	
(うち委託料)	423,945	28.1	11.8	15.4	
研究研修費	14,432				
資産減耗費	1,123				
(2) 医業外費用	203,512				
(うち支払利息)	66,576	4.4	0.9	2.1	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-341,064				
純損益	-232,735				
累積欠損金	535,737				
経常収支比率	88.2		93.0	95.5	
医業収支比率	55.9		83.9	60.3	
修正医業収支比率	54.9		81.0	57.7	
他会計繰入金対経常収益比率	32.3		12.2	35.6	
他会計繰入金対医業収益比率	54.8		14.3	58.4	
他会計繰入金対総収益比率	31.0		12.3	35.3	
実質収益対経常費用比率	59.7		81.6	61.5	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	28,874,472
1 固定資産	24,362,724
(1) 有形固定資産	23,840,242
(2) 無形固定資産	3,893
(3) 投資その他の資産	518,589
2 流動資産	4,511,748
(1) 現金及び預金	1,254,559
(2) 未収金及び未収収益	3,186,320
(3) 貸倒引当金()	96,853
(4) 貯蔵品	166,539
3 繰延資産	-
負債合計	28,168,894
1 固定負債	14,776,919
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,549,657
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,227,262
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,859,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,338,459
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	859,130
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,576,837
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,532,064
(1) 長期前受金	21,552,029
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,019,965
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	705,578
1 本金	1,844,922
2 剰余金	-1,139,344
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-2,011,525
負債・資本合計	28,874,472
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	788,230	825,373
資本勘定繰入	134,184	238,853
計	922,414	1,064,226

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	松江市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,895 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	416	66.8	67.4	66.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	42.7	36.8	39.4
感染症	4	2.2	2.4	229.5
計	470	63.7	63.6	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.5	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	203,616	
決算規模(千円)	113,195,340	
標準財政規模(千円)	56,464,009	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	60.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,772,532			
1 経常収益	11,772,532			
(1) 医業収益	9,908,766			
(うち修正医業収益)	9,633,091			
入院収益	6,676,715			
外来収益	2,446,577			
診療収入計	9,123,292			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	785,474			
(うち他会計負担金)	275,675			
(2) 医業外収益	1,863,766			
(うち国・都道府県補助金)	34,473			
(うち他会計補助・負担金)	920,331			
(うち長期前受金戻入)	784,042			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,014,581			
2 経常費用	12,014,581			
(1) 医業費用	11,373,462			
職員給与費	6,449,412	65.1	60.8	58.1
材料費	2,382,623	24.0	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,092,005	11.0	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,208,737	12.2	11.8	12.7
減価償却費	698,087	7.0	8.6	8.1
経費	1,787,863	18.0	22.0	18.7
(うち委託料)	1,016,915	10.3	11.8	10.4
研究研修費	41,864			
資産減耗費	13,613			
(2) 医業外費用	641,119			
(うち支払利息)	212,064	2.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-242,049			
純損益	-242,049			
累積欠損金	2,821,855			
経常収支比率	98.0		93.0	93.4
医業収支比率	87.1		83.9	87.3
修正医業収支比率	84.7		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	88.0		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	14,714,129
1 固定資産	12,661,416
(1) 有形固定資産	12,356,669
(2) 無形固定資産	183,475
(3) 投資その他の資産	121,272
2 流動資産	2,052,713
(1) 現金及び預金	203,324
(2) 未収金及び未収収益	1,775,744
(3) 貸倒引当金()	2,000
(4) 貯蔵品	64,918
3 繰延資産	-
負債合計	16,362,524
1 固定負債	13,171,703
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,803,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,368,265
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,691,992
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,344,546
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	445,599
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	848,547
(9) 前受金及び前受収益	699
3 繰延収益	498,829
(1) 長期前受金	8,122,110
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,623,281
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,648,395
1 資本金	1,111,711
2 剰余金	-2,760,106
(1) 資本剰余金	61,749
(2) 利益剰余金	-2,821,855
負債・資本合計	14,714,129
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,648,395
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,149,566
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,132,088	1,196,006
資本勘定繰入	773,625	796,429
計	1,905,713	1,992,435

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	出雲市		
病院名	出雲市立総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	15,179 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	16	指定病院の状況	救 へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	147	76.1	70.7	60.6
療養	52	77.5	74.8	82.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	76.4	71.8	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		27.9	25.1	23.3

設立団体の状況		
人口(人)	172,775	
決算規模(千円)	95,457,664	
標準財政規模(千円)	47,441,752	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	156.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,379,254			
1 経常収益	3,377,674			
(1) 医業収益	2,803,103			
(うち修正医業収益)	2,695,430			
入院収益	1,747,167			
外来収益	644,381			
診療収入計	2,391,548			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	411,555			
(うち他会計負担金)	107,673			
(2) 医業外収益	574,571			
(うち国・都道府県補助金)	2,016			
(うち他会計補助・負担金)	325,346			
(うち長期前受金戻入)	172,370			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,580			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,009,915			
2 経常費用	3,856,686			
(1) 医業費用	3,682,474			
職員給与費	2,147,716	76.6	60.8	69.3
材料費	354,546	12.6	27.1	18.4
(うち薬品費)	134,637	4.8	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	214,481	7.7	11.8	9.1
減価償却費	322,157	11.5	8.6	10.8
経費	846,780	30.2	22.0	29.9
(うち委託料)	363,415	13.0	11.8	13.7
研究研修費	7,578			
資産減耗費	3,697			
(2) 医業外費用	174,212			
(うち支払利息)	36,132	1.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	153,229			
経常損	-479,012			
純損	-630,661			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.6		93.0	91.6
医業収支比率	76.1		83.9	77.4
修正医業収支比率	73.2		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	76.4		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,615,661
1 固定資産	4,231,556
(1) 有形固定資産	3,592,837
(2) 無形固定資産	86,027
(3) 投資その他の資産	552,692
2 流動資産	1,384,105
(1) 現金及び預金	722,996
(2) 未収金及び未収収益	641,213
(3) 貸倒引当金()	4,481
(4) 貯蔵品	21,377
3 繰延資産	-
負債合計	4,483,422
1 固定負債	2,461,241
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,389,712
(2) その他の企業債	71,529
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	917,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	301,950
(2) その他の企業債	7,125
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	183,822
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	396,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,104,292
(1) 長期前受金	3,576,657
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,472,365
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,132,239
1 本金	1,013,638
2 剰余金	118,601
(1) 資本剰余金	5,104
(2) 利益剰余金	113,497
負債・資本合計	5,615,661
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	401,738	433,019
資本勘定繰入	198,034	198,034
計	599,772	631,053

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	大田市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,219 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	180	83.1	74.5	70.0
療養	45	41.9	66.7	70.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	73.5	71.6	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	13.5	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	32,846	
決算規模(千円)	25,900,379	
標準財政規模(千円)	13,463,808	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	83.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,129,712			
1 経常収益	5,127,912			
(1) 医業収益	4,579,990			
(うち修正医業収益)	4,277,956			
入院収益	2,784,883			
外来収益	1,393,926			
診療収入計	4,178,809			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	401,181			
(うち他会計負担金)	302,034			
(2) 医業外収益	547,922			
(うち国・都道府県補助金)	18,267			
(うち他会計補助・負担金)	417,267			
(うち長期前受金戻入)	49,159			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,800			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,158,111			
2 経常費用	6,154,413			
(1) 医業費用	5,876,703			
職員給与費	2,902,839	63.4	60.8	66.2
材料費	978,706	21.4	27.1	21.2
(うち薬品費)	597,952	13.1	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	318,008	6.9	11.8	10.1
減価償却費	706,726	15.4	8.6	9.5
経費	1,275,033	27.8	22.0	28.6
(うち委託料)	504,236	11.0	11.8	14.4
研究研修費	8,858			
資産減耗費	4,541			
(2) 医業外費用	277,710			
(うち支払利息)	43,003	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,698			
経常損益	-1,026,501			
純損益	-1,028,399			
累積欠損金	5,388,327			
経常収支比率	83.3		93.0	89.9
医業収支比率	77.9		83.9	79.3
修正医業収支比率	72.8		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	71.6		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,801,557
1 固定資産	11,766,712
(1) 有形固定資産	10,942,765
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	823,947
2 流動資産	1,034,845
(1) 現金及び預金	261,083
(2) 未収金及び未収収益	748,443
(3) 貸倒引当金()	1,749
(4) 貯蔵品	27,068
3 繰延資産	-
負債合計	13,089,446
1 固定負債	11,663,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,272,967
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	390,339
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	867,811
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	351,370
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	41,176
(5) 引当金	215,975
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	233,106
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	558,329
(1) 長期前受金	1,017,874
(2) 長期前受金収益化累計額()	459,545
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-287,889
1 本金	4,364,618
2 剰余金	-4,652,507
(1) 資本剰余金	735,820
(2) 利益剰余金	-5,388,327
負債・資本合計	12,801,557
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	287,889
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	697,466	719,301
資本勘定繰入	273,720	324,668
計	971,186	1,043,969

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	117.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	安来市				
病院名	安来市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,374 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	102	71.5	68.7	65.1
療養	46	77.8	67.9	81.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	73.4	68.5	70.1
平均在院日数(一般病床のみ)		25.1	24.7	22.8

設立団体の状況		
人口(人)	37,062	
決算規模(千円)	29,088,816	
標準財政規模(千円)	14,797,337	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	82.3

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,738,656				
1 経常収益	2,738,656				
(1) 医業収益	2,159,070				
(うち修正医業収益)	1,933,473				
入院収益	1,327,840				
外来収益	485,634				
診療収入計	1,813,474				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	345,596				
(うち他会計負担金)	225,597				
(2) 医業外収益	579,586				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	399,542				
(うち長期前受金戻入)	54,683				
(うち資本費繰入収益)	87,549				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,670,896				
2 経常費用	2,670,896				
(1) 医業費用	2,587,671				
職員給与費	1,550,080	71.8	60.8	69.3	
材料費	268,083	12.4	27.1	18.4	
(うち薬品費)	79,829	3.7	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	153,542	7.1	11.8	9.1	
減価償却費	164,521	7.6	8.6	10.8	
経費	591,582	27.4	22.0	29.9	
(うち委託料)	196,714	9.1	11.8	13.7	
研究研修費	2,147				
資産減耗費	11,258				
(2) 医業外費用	83,225				
(うち支払利息)	9,360	0.4	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	67,760				
純損益	67,760				
累積欠損金	958,416				
経常収支比率	102.5		93.0	91.6	
医業収支比率	83.4		83.9	77.4	
修正医業収支比率	74.7		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	22.8		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	29.0		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	22.8		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	79.1		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)		
区分	決算額	
資産合計	2,619,531	
1 固定資産	2,049,085	
(1) 有形固定資産	1,990,357	
(2) 無形固定資産	1,366	
(3) 投資その他の資産	57,362	
2 流動資産	570,446	
(1) 現金及び預金	224,449	
(2) 未収金及び未収収益	325,576	
(3) 貸倒引当金()	-	
(4) 貯蔵品	20,185	
3 繰延資産	-	
負債合計	2,111,755	
1 固定負債	810,859	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	574,686	
(2) その他の企業債	224,095	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	-	
(6) リース債務	-	
2 流動負債	895,389	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	261,078	
(2) その他の企業債	22,311	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	110,233	
(6) リース債務	-	
(7) 一時借入金	400,000	
(8) 未払金及び未払費用	83,855	
(9) 前受金及び前受収益	4,026	
3 繰延収益	405,507	
(1) 長期前受金	1,115,237	
(2) 長期前受金収益化累計額()	709,730	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	507,776	
1 本金	1,387,102	
2 剰余金	-879,326	
(1) 資本剰余金	70,590	
(2) 利益剰余金	-949,916	
負債・資本合計	2,619,531	
不良債務	63,865	
実質資金不足額	63,865	
資本不足額()	-	
資本不足額(繰延収益控除後)()	-	
備考		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	593,636	625,139
資本勘定繰入	87,549	87,549
計	681,185	712,688

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	63,865	3.0
令和5年度	129,114	6.1
令和4年度	158,684	7.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.4
健全化法上の資金不足額(千円)	41,553
健全化法上の資金不足比率(%)	1.9
地財法上の資金不足額(千円)	287,960
地財法上の資金不足比率(%)	13.3

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	雲南市				
病院名	雲南市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,772 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	199	79.4	76.4	72.2
療養	78	79.7	85.2	85.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	48.3	3.6	1.6
計	281	79.0	77.8	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	13.7	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	36,007	
決算規模(千円)	31,657,035	
標準財政規模(千円)	17,149,098	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	88.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	5,063,535				
1 経常収益	5,063,535				
(1) 医業収益	4,576,355				
(うち修正医業収益)	4,404,872				
入院収益	3,081,957				
外来収益	1,066,596				
診療収入計	4,148,553				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	427,802				
(うち他会計負担金)	171,483				
(2) 医業外収益	487,180				
(うち国・都道府県補助金)	55,575				
(うち他会計補助・負担金)	345,580				
(うち長期前受金戻入)	51,789				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	5,766,491				
2 経常費用	5,766,491				
(1) 医業費用	5,528,298				
職員給与費	3,031,630	66.2	60.8	66.2	
材料費	735,985	16.1	27.1	21.2	
(うち薬品費)	236,771	5.2	14.8	10.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	432,352	9.4	11.8	10.1	
減価償却費	577,857	12.6	8.6	9.5	
経費	1,161,710	25.4	22.0	28.6	
(うち委託料)	299,568	6.5	11.8	14.4	
研究研修費	19,555				
資産減耗費	1,561				
(2) 医業外費用	238,193				
(うち支払利息)	37,026	0.8	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-702,956				
純損益	-702,956				
累積欠損金	2,328,778				
経常収支比率	87.8		93.0	89.9	
医業収支比率	82.8		83.9	79.3	
修正医業収支比率	79.7		81.0	75.9	
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.2	14.1	
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.3	17.0	
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.3	14.6	
実質収益対経常費用比率	78.8		81.6	77.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,045,081
1 固定資産	8,297,528
(1) 有形固定資産	7,768,910
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	528,618
2 流動資産	2,747,553
(1) 現金及び預金	1,997,164
(2) 未収金及び未収収益	733,978
(3) 貸倒引当金()	1,716
(4) 貯蔵品	17,912
3 繰延資産	-
負債合計	9,855,129
1 固定負債	8,239,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,239,802
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	963,764
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	580,441
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	191,900
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	170,792
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	651,563
(1) 長期前受金	1,038,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	386,552
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,189,952
1 資本金	3,518,730
2 剰余金	-2,328,778
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,328,778
負債・資本合計	11,045,081
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	509,883	517,063
資本勘定繰入	304,341	305,751
計	814,224	822,814

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 島根県
市町村・組合名	奥出雲町			
病院名	町立奥出雲病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	9,451 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	11	指定病院の状況	救 へ 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	51	75.2	70.2	68.7
療養	47	76.8	77.7	85.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	75.9	73.8	76.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.1	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	11,849	
決算規模(千円)	16,354,568	
標準財政規模(千円)	7,361,062	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	124.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,646,912			
1 経常収益	2,646,912			
(1) 医業収益	1,827,398			
(うち修正医業収益)	1,726,689			
入院収益	1,169,001			
外来収益	423,293			
診療収入計	1,592,294			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	235,104			
(うち他会計負担金)	100,709			
(2) 医業外収益	819,514			
(うち国・都道府県補助金)	314			
(うち他会計補助・負担金)	635,947			
(うち長期前受金戻入)	166,208			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,549,984			
2 経常費用	2,549,984			
(1) 医業費用	2,463,006			
職員給与費	1,571,069	86.0	60.8	82.0
材料費	331,582	18.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	192,742	10.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	108,748	6.0	11.8	6.1
減価償却費	198,037	10.8	8.6	12.5
経費	353,781	19.4	22.0	34.4
(うち委託料)	124,328	6.8	11.8	16.9
研究研修費	6,197			
資産減耗費	2,340			
(2) 医業外費用	86,978			
(うち支払利息)	23,745	1.3	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	96,928			
純損益	96,928			
累積欠損金	946,657			
経常収支比率	103.8		93.0	93.1
医業収支比率	74.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	70.1		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	40.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	74.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	2,505,628
1 固定資産	2,098,688
(1) 有形固定資産	2,086,745
(2) 無形固定資産	485
(3) 投資その他の資産	11,458
2 流動資産	406,940
(1) 現金及び預金	61,915
(2) 未収金及び未収収益	320,255
(3) 貸倒引当金()	35
(4) 貯蔵品	24,005
3 繰延資産	-
負債合計	2,631,269
1 固定負債	1,284,349
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,098,658
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	185,691
(6) リース債務	-
2 流動負債	518,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,661
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,569
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	50,000
(8) 未払金及び未払費用	86,082
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	828,440
(1) 長期前受金	2,246,296
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,417,856
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-125,641
1 本金	814,330
2 剰余金	-939,971
(1) 資本剰余金	6,660
(2) 利益剰余金	-946,631
負債・資本合計	2,505,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	125,641
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	486,530	736,656
資本勘定繰入	222,069	222,069
計	708,599	958,725

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	飯南町				
病院名	飯南町立飯南病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,595 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	48	64.5	61.6	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	64.5	61.6	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.0	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	4,577	
決算規模(千円)	8,321,468	
標準財政規模(千円)	4,529,785	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	97.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	20.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,054,183			
1 経常収益	1,054,183			
(1) 医業収益	785,826			
(うち修正医業収益)	728,655			
入院収益	342,287			
外来収益	323,074			
診療収入計	665,361			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	120,465			
(うち他会計負担金)	57,171			
(2) 医業外収益	268,357			
(うち国・都道府県補助金)	1,765			
(うち他会計補助・負担金)	236,369			
(うち長期前受金戻入)	20,791			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,174,464			
2 経常費用	1,174,464			
(1) 医業費用	1,130,284			
職員給与費	638,608	81.3	60.8	92.5
材料費	107,268	13.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	53,677	6.8	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,591	6.8	11.8	5.8
減価償却費	122,710	15.6	8.6	13.4
経費	259,936	33.1	22.0	47.6
(うち委託料)	133,061	16.9	11.8	23.6
研究研修費	1,761			
資産減耗費	1			
(2) 医業外費用	44,180			
(うち支払利息)	6,134	0.8	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-120,281			
純損失	-120,281			
累積欠損金	915,213			
経常収支比率	89.8		93.0	95.6
医業収支比率	69.5		83.9	59.3
修正医業収支比率	64.5		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	37.4		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	64.8		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	2,244,073
1 固定資産	1,599,808
(1) 有形固定資産	1,599,729
(2) 無形固定資産	79
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	644,265
(1) 現金及び預金	509,988
(2) 未収金及び未収収益	121,942
(3) 貸倒引当金()	97
(4) 貯蔵品	12,432
3 繰延資産	-
負債合計	909,861
1 固定負債	504,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	504,169
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	230,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,986
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,503
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,607
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	175,596
(1) 長期前受金	450,641
(2) 長期前受金収益化累計額()	275,045
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,334,212
1 本金	2,226,790
2 剰余金	-892,578
(1) 資本剰余金	22,635
(2) 利益剰余金	-915,213
負債・資本合計	2,244,073
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,481	293,540
資本勘定繰入	87,687	87,687
計	381,168	381,227

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	116.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	津和野町		
病院名	津和野共存病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,447 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	49	79.4	85.7	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	79.4	85.7	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	19.3	24.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,875	
決算規模(千円)	9,920,038	
標準財政規模(千円)	5,151,033	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	83.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	881,992			
1 経常収益	881,992			
(1) 医業収益	668,154			
(うち修正医業収益)	668,154			
入院収益	489,050			
外来収益	136,753			
診療収入計	625,803			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	42,351			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	213,838			
(うち国・都道府県補助金)	5,217			
(うち他会計補助・負担金)	188,630			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	855,343			
2 経常費用	851,523			
(1) 医業費用	838,065			
職員給与費	26,833	4.0	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	34,114	5.1	8.6	13.4
経費	776,513	116.2	22.0	47.6
(うち委託料)	774,859	116.0	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	605			
(2) 医業外費用	13,458			
(うち支払利息)	4,856	0.7	0.9	0.9
(3) 特別損失	3,820			
経常損益	30,469			
純損益	26,649			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		93.0	95.6
医業収支比率	79.7		83.9	59.3
修正医業収支比率	79.7		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	28.2		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	81.4		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,047,135
1 固定資産	504,084
(1) 有形固定資産	504,084
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	543,051
(1) 現金及び預金	420,223
(2) 未収金及び未収収益	122,828
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	470,130
1 固定負債	336,458
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	336,458
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	103,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,410
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,215
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,369
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	29,678
(1) 長期前受金	85,866
(2) 長期前受金収益化累計額()	56,188
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	577,005
1 資本金	-
2 剰余金	577,005
(1) 資本剰余金	391,146
(2) 利益剰余金	185,859
負債・資本合計	1,047,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	188,630	188,630
資本勘定繰入	21,059	21,059
計	209,689	209,689

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	吉賀町		
病院名	よしか病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,813 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	73.0	54.4	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	73.0	54.4	-
平均在院日数(一般病床のみ)		25.1	24.1	-

設立団体の状況	
人口(人)	6,077
決算規模(千円)	7,474,639
標準財政規模(千円)	4,287,098
財政力指数	0.16
経常収支比率(%)	93.9
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 9.7 55.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	862,249			
1 経常収益	861,227			
(1) 医業収益	594,175			
(うち修正医業収益)	594,175			
入院収益	391,968			
外来収益	183,697			
診療収入計	575,665			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	18,510			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	267,052			
(うち国・都道府県補助金)	1,536			
(うち他会計補助・負担金)	238,688			
(うち長期前受金戻入)	23,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,022			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	841,109			
2 経常費用	838,088			
(1) 医業費用	838,087			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	23,830	4.0	8.6	12.5
経費	814,257	137.0	22.0	34.4
(うち委託料)	812,724	136.8	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1			
(うち支払利息)	-	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	3,021			
損益	23,139			
純損益	21,140			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.8		93.0	93.1
医業収支比率	70.9		83.9	69.6
修正医業収支比率	70.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.7		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	40.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	27.7		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	74.3		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	462,797
1 固定資産	338,650
(1) 有形固定資産	338,650
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	124,147
(1) 現金及び預金	33,488
(2) 未収金及び未収収益	90,659
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	340,894
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,244
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	338,650
(1) 長期前受金	364,466
(2) 長期前受金収益化累計額()	25,816
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	121,903
1 資本金	100,000
2 剰余金	21,903
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	21,903
負債・資本合計	462,797
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,688	238,688
資本勘定繰入	-	-
計	238,688	238,688

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	邑智郡公立病院組合				
病院名	公立邑智病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	15,138 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	98	90.5	89.4	89.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	90.5	89.4	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	20.4	21.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,155,043			
1 経常収益	2,153,348			
(1) 医業収益	1,743,536			
(うち修正医業収益)	1,645,625			
入院収益	1,133,544			
外来収益	430,030			
診療収入計	1,563,574			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	179,962			
(うち他会計負担金)	97,911			
(2) 医業外収益	409,812			
(うち国・都道府県補助金)	37,237			
(うち他会計補助・負担金)	253,942			
(うち長期前受金戻入)	98,280			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,695			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,280,742			
2 経常費用	2,162,533			
(1) 医業費用	2,072,029			
職員給与費	1,340,609	76.9	60.8	82.0
材料費	225,214	12.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	92,986	5.3	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,172	5.6	11.8	6.1
減価償却費	134,634	7.7	8.6	12.5
経費	359,830	20.6	22.0	34.4
(うち委託料)	109,419	6.3	11.8	16.9
研究研修費	11,641			
資産減耗費	101			
(2) 医業外費用	90,504			
(うち支払利息)	18,863	1.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	118,209			
経常損益	-9,185			
純損益	-125,699			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		93.0	93.1
医業収支比率	84.1		83.9	69.6
修正医業収支比率	79.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	83.3		81.6	68.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,377,275
1 固定資産	5,759,813
(1) 有形固定資産	5,322,150
(2) 無形固定資産	18,901
(3) 投資その他の資産	418,762
2 流動資産	2,617,462
(1) 現金及び預金	2,277,799
(2) 未収金及び未収収益	305,290
(3) 貸倒引当金()	3,022
(4) 貯蔵品	37,389
3 繰延資産	-
負債合計	5,408,455
1 固定負債	2,211,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,171,361
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,369
(6) リース債務	-
2 流動負債	573,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,498
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	88,190
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	396,295
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,623,718
(1) 長期前受金	3,315,388
(2) 長期前受金収益化累計額()	691,670
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,968,820
1 資本金	1,435,280
2 剰余金	1,533,540
(1) 資本剰余金	39,758
(2) 利益剰余金	1,493,782
負債・資本合計	8,377,275
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	351,853
資本勘定繰入	-	825,224
計	-	1,177,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)		
病院名	隠岐病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	10,096 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	17	指定病院の状況	救感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	91	63.2	65.8	63.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	66.1	64.3	63.5
感染症	2	-	-	-
計	115	62.6	64.3	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	9.8	9.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,670,277			
1 経常収益	3,670,277			
(1) 医業収益	2,331,008			
(うち修正医業収益)	2,255,033			
入院収益	1,121,250			
外来収益	1,051,516			
診療収入計	2,172,766			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	158,242			
(うち他会計負担金)	75,975			
(2) 医業外収益	1,339,269			
(うち国・都道府県補助金)	47,239			
(うち他会計補助・負担金)	1,205,486			
(うち長期前受金戻入)	65,393			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,828,929			
2 経常費用	3,732,434			
(1) 医業費用	3,566,157			
職員給与費	2,037,722	87.4	60.8	69.3
材料費	513,831	22.0	27.1	18.4
(うち薬品費)	268,462	11.5	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,986	9.1	11.8	9.1
減価償却費	149,644	6.4	8.6	10.8
経費	819,715	35.2	22.0	29.9
(うち委託料)	408,897	17.5	11.8	13.7
研究研修費	10,073			
資産減耗費	35,172			
(2) 医業外費用	166,277			
(うち支払利息)	13,862	0.6	0.9	1.0
(3) 特別損失	96,495			
経常損益	-62,157			
純損益	-158,652			
累積欠損金	4,476,014			
経常収支比率	98.3		93.0	91.6
医業収支比率	65.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	63.2		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.9		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	55.0		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	34.9		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	64.0		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,967,820
1 固定資産	4,438,584
(1) 有形固定資産	4,078,835
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	358,686
2 流動資産	1,529,236
(1) 現金及び預金	988,663
(2) 未収金及び未収収益	476,210
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	62,920
3 繰延資産	-
負債合計	3,657,849
1 固定負債	1,760,017
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,493,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	266,300
(6) リース債務	-
2 流動負債	883,071
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	178,163
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	682,467
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,014,761
(1) 長期前受金	1,014,761
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,309,971
1 資本金	5,835,216
2 剰余金	-3,525,245
(1) 資本剰余金	1,514,510
(2) 利益剰余金	-5,039,755
負債・資本合計	5,967,820
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,207,106	1,281,461
資本勘定繰入	347,146	365,032
計	1,554,252	1,646,493

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	176.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)				
病院名	隠岐島前病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,468 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	73.8	78.8	74.7
療養	44	49.3	50.4	62.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	53.1	63.3	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	18.4	15.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	982,474			
1 経常収益	982,474			
(1) 医業収益	529,721			
(うち修正医業収益)	497,601			
入院収益	228,970			
外来収益	235,576			
診療収入計	464,546			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	65,175			
(うち他会計負担金)	32,120			
(2) 医業外収益	452,753			
(うち国・都道府県補助金)	3,100			
(うち他会計補助・負担金)	396,722			
(うち長期前受金戻入)	39,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,051,204			
2 経常費用	974,111			
(1) 医業費用	929,947			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	117,828	22.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	66,616	12.6	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,409	8.0	11.8	5.8
減価償却費	95,741	18.1	8.6	13.4
経費	713,585	134.7	22.0	47.6
(うち委託料)	86,414	16.3	11.8	23.6
研究研修費	2,008			
資産減耗費	785			
(2) 医業外費用	44,164			
(うち支払利息)	4,813	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	77,093			
損益	8,363			
純損益	-68,730			
累積欠損金	565,841			
経常収支比率	100.9		93.0	95.6
医業収支比率	57.0		83.9	59.3
修正医業収支比率	53.5		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	43.6		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	81.0		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	43.6		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	56.8		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,967,820
1 固定資産	4,438,584
(1) 有形固定資産	4,078,835
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	358,686
2 流動資産	1,529,236
(1) 現金及び預金	988,663
(2) 未収金及び未収収益	476,210
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	62,920
3 繰延資産	-
負債合計	3,657,849
1 固定負債	1,760,017
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,493,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	266,300
(6) リース債務	-
2 流動負債	883,071
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	178,163
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	682,467
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,014,761
(1) 長期前受金	1,014,761
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,309,971
1 本金	5,835,216
2 剰余金	-3,525,245
(1) 資本剰余金	1,514,510
(2) 利益剰余金	-5,039,755
負債・資本合計	5,967,820
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	417,741	428,842
資本勘定繰入	56,468	59,602
計	474,209	488,444

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	176.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。